

# CBC

## 中部日本放送株式会社

証券コード：9402

### 第88期 報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日



# CBC

ずっといっしょに。



©あきやまだし・CBC

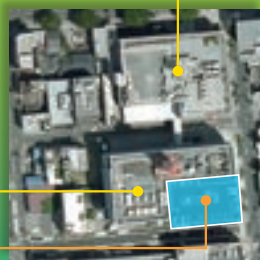
## 始動! 本社エリアの再開発



CBC会館

放送センター

増築箇所



© AAS/NNK

CBCは、現在、本社エリア再開発を進めています。3月28日(金)には、放送センター増築工事を前に地鎮祭を行いました。

放送センター南東の隣接地に地上6階の社屋が増築され、現在の放送センターの建物とひとつになります。この工事の目的は、有事においても地域の情報インフラとして機能し続けるため、災害に対する安全性を高めるとともに、「放送送出機能」と「編成営業機能および本社機能」の一体化を図るものです。

平成27年7月に竣工する予定です。

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

私は、このたび社長に就任いたしました杉浦正樹でございます。平素より当社の経営に多大なご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

当社は、平成26年4月1日、認定放送持株会社への移行を完了しました。地方民放局による認定放送持株会社第1号となります。同日に、CBCテレビも、昨年4月に自立したCBCラジオに続いて独立し、CBCグループはラジオ局とテレビ局の2社を擁する企業集団体制として再スタートをきりました。

それでは、当社グループの基本姿勢と、その目指すあり方をご説明申し上げます。

代表取締役社長

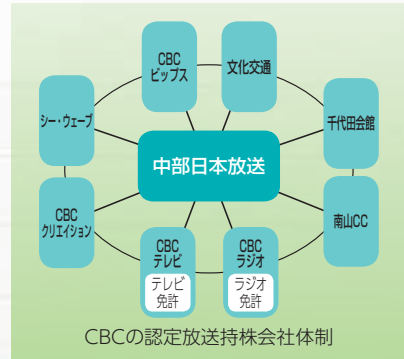
**杉浦 正樹**



当社の基本理念は、『地域の情報インフラとして信頼ある放送を通じ地域社会に貢献し続けていくこと』です。

IT技術の進歩、放送と通信の融合など、当社をとりまく環境変化は加速的に進行しています。BSやCSさらにはインターネットなど伝送路が多様化し、地上波が唯一の伝送路であり、地域固有番組を制作することが使命である地方民放局の経営に少なからぬ影響を与えています。

しかし、地方民放局は、将来にわたって「地域の情報インフラ」として機能し続けていく責務があります。そのためには安定した経営基盤が必要です。より強固な経営基盤の具現化にふさわしい組織とは、当社を中心に各社が同一円周上に並ぶグループの形、『自立して個で強く、協調してなお強い』、つまり「自立と協調のグループ体制」です。これに認定放送持株会社の仕組みを適用しました。



CBCグループが選択した新しい経営組織体は、変化について行くというより、むしろ地方放送局からビジネスモデルのイノベーションを引き起こすための、すなわち『10年先の扉を開ける』ための企業形態です。

この新しいグループ体制により、グループ各社の役割分担や事業会社としての責任と権限の範囲が明確になります。さらに企業としての自立性が高まるとともに、意思決定の迅速化および役職員の意識改革を進めることにより、グループ各社の業容拡大と収益力強化を目指します。

また、各社が自立して強くなるだけに留まらず、それぞれがCBCグループの事業全体を視野に入れて積極的に連携し合い、協力的に活動することで、あわせて、グループ全体の企業力強化を図ります。認定放送持株会社である中部日本放送は、グループの自立と協調を進める役割を担うこととなります。

ラジオ事業は、一年前の独立により既に反転攻勢を進めております。ラジオ業界全体の景況が依然改善していない中で、当社のラジオ事業は売上の前年超えを達成しました。今後も新規番組制作や番組とイベントの連動、データ活用などを通して、媒体価値のさらなる向上を図ります。

放送関連事業は、新生CBCテレビの自立により、さらなる強化を実現します。地域に寄り添った番組を作りながら利益を上げていく。『作って売って利益を出し』、さらに番組の充実を進めていく。番組

制作等の一翼を担うCBCクリエイションやグループ各社とも連携・協調して、テレビ事業の維持向上に全力で取り組みます。昨年4月にスタートした平日午後の生ワイド番組「ゴゴスマ」の制作に象徴されるように、何よりも『意義も利益も』両方で競争力を高める努力を続けます。

こうして、番組制作を通じてCBCのブランド力を高めることで放送ビジネスをより強化するとともに、新たな収益を確保するためのビジネスの多角化にも継続して取り組んでいきます。

今年3月から開始した放送センター増築工事は、来年7月頃に竣工予定です。震災など有事においても「地域の情報インフラ」として機能し続けるため、「放送送出機能」と「編成営業及び本社機能」の一体化を図ります。

続いて、平成28年の12月頃には、西別館の建て替えが完了する予定です。グループ間の「協調」を推し進めるため、グループ企業を可能な限りここに移転集約する計画です。

これからも、全てのステークホルダーに満足を提供し続ける『みんなにこっぴりのオペレーションサイクル』を回し続けて参ります。

どのように時代が変わろうとも『地域の情報インフラとして地域社会に貢献し続ける』という当社グループの基本姿勢が変わることはありません。

今回の企業形態の組み換えは、地方民放局のさらなる発展、新しい成功モデルの具現化に向けての経営組織の改革です。そして、この改革は、まさに私たちが『今日を超える明日を創る』ための第一歩です。

CBCグループは、10年後20年後を見据え、持続的に向上発展する成長サイクルの実現を目指します。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

## CONTENTS

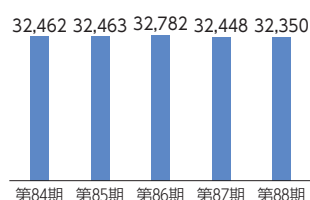
株主の皆さまへ	1	〈放送関連〉 イベント	9
業績ハイライト	3	コンテンツ	10
連結貸借対照表 (要旨)	4	〈不動産関連〉	11
連結損益計算書 (要旨)	4	〈ゴルフ場〉	11
連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)	4	〈その他〉	11
CBCグループ事業概況	5	トピックス	12
〈放送関連〉 テレビ	5	会社情報	13
ラジオ	7	株式情報・株主メモ	14

当社グループの業績に影響を与えるテレビの広告市況は、期間の始めにおいて停滞したものの、その後は持ち直してきました。

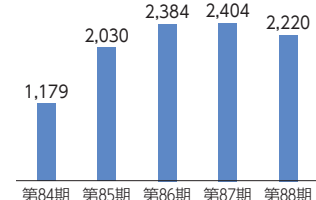
このような事業環境でしたが、当社グループの当連結会計年度の売上高は、323億50百万円(前期比0.3%減)となりました。

利益面では、営業利益は18億89百万円(前期比13.7%減)、経常利益は22億20百万円(前期比7.7%減)、当期純利益は11億81百万円(前期比11.5%減)となりました。

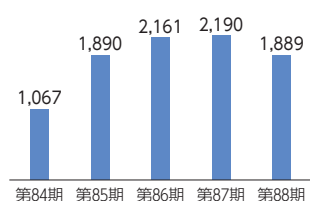
## ● 連結売上高 (単位:百万円)



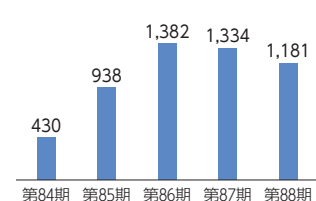
## ● 連結経常利益 (単位:百万円)



## ● 連結営業利益 (単位:百万円)



## ● 連結当期純利益 (単位:百万円)



## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 平成26年 3月31日現在	前期 平成25年 3月31日現在
<b>《資産の部》</b>		
流動資産	24,655	23,896
固定資産	36,953	38,920
有形固定資産	22,527	22,329
無形固定資産	395	275
投資その他の資産	14,031	16,314
資産合計	61,608	62,816
<b>《負債の部》</b>		
流動負債	5,515	5,203
固定負債	11,081	10,428
負債合計	16,596	15,632
<b>《純資産の部》</b>		
株主資本	45,583	44,732
資本剰余金	1,320	1,320
利益剰余金	654	654
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	△1,337	1,692
その他有価証券評価差額金	2,079	1,692
退職給付に係る調整累計額	△3,417	—
少数株主持分	765	759
純資産合計	45,011	47,184
負債純資産合計	61,608	62,816

## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	前期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで
売上高	32,350	32,448
売上原価	17,641	17,537
売上総利益	14,708	14,910
販売費及び一般管理費	12,818	12,720
営業利益	1,889	2,190
営業外収益	427	308
営業外費用	96	94
経常利益	2,220	2,404
特別利益	12	60
特別損失	68	233
税金等調整前当期純利益	2,163	2,231
法人税、住民税及び事業税	1,102	826
法人税等調整額	△132	62
少数株主損益調整前当期純利益	1,193	1,342
少数株主利益	12	8
当期純利益	1,181	1,334

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	前期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	3,124	3,246
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,234	528
財務活動による キャッシュ・フロー	△753	△862
現金及び現金同等物の 増減額	1,137	2,913
現金及び現金同等物の 期首残高	14,284	11,371
現金及び現金同等物の 期末残高	15,422	14,284

# テレビ



## 平日午後に4時間の生ワイドゾーン誕生

信頼される「地域の情報インフラ」として機能し続けていくために、平日午後帯を開発し、4時間余りの情報生ワイドゾーンを誕生させるといふ大規模な改編に打って出ました。その結果、有益で役に立つ地域の情報やニュースを今まで以上にお伝えできるようになりました。

平日午後の時間帯は主にドラマの再放送枠でしたが、2時間の新しい情報生ワイド番組『ゴゴスマ～GOGO!Smile!～』(月～金曜 13:55～15:50放送)を4月にスタートさせました。

当期の視聴率は、年間平均3%台にとどまり目標に達していませんが、今後は、メインターゲットである子育て世代の女性層の支持をしっかり確保しつつ、より幅広い世代に受け入れられる番組に育てていく努力を続けてまいります。

放送開始8年目を迎え、安定した支持をいただいている平日夕方の報道情報番組『イッポウ』(月～金曜 16:50～19:00放送)も、出演者に若手アナを加えて現場からホットなニュースを伝える態勢をとるなど、番組強化をしました。視聴率は好調で、下期は第3部(月～金曜 18:15～19:00放送)が平均10.4%と番組最高を記録し、視聴者からの信頼を確固たるものとしています。



ゴゴスマ～GOGO!Smile!～

## ドラゴンズを応援して30年

放送開始から30年目を迎えた『サンデードラゴンズ』(日曜 12:54～13:24放送)は、12月22日に『サンデードラゴンズ30周年大感謝祭！2時間SP』を放送し、1万人投票で決定した「ドラファン総選挙」のベストナインの発表や秘蔵映像で30年を振り返りました。



サンデードラゴンズ  
30周年大感謝祭！2時間SP

## 全国向け番組

レギュラー番組は、すぐに役立つ健康情報を紹介し2年目を迎えた『健康カプセル！ゲンキの時間』(日曜 7:00～7:30放送)に加え、4月から女性タレント3人が日本各地を旅する女子会バラエティ『旅ずきんちゃん～全日本 のほほ～ん女子会～』(日曜 23:30～24:00放送)をスタートさせました。単発番組では、北川悦吏子脚本のスペシャルドラマ『月に祈るピエロ』(10月)のほか、バラエティ2本、海外ドキュメンタリー1本を制作しました。



旅ずきんちゃん  
(初回4月7日放送分)

## 海外でも高評価！

### スペシャルドラマ『月に祈るピエロ』

第50回シカゴ国際映画祭テレビ賞  
長編テレビ映画部門 銀賞

脚本 北川悦吏子  
出演 常盤貴子、谷原章介ほか





## リスナー、スポンサー双方に満足いただくために >>



4月には、ラジオ放送免許を中部日本放送株式会社から承継し、株式会社CBCラジオとして完全分社しました。

ラジオは「メディアとしての価値」と「広告媒体としての評価」の乖離が課題です。ラジオの編成・制作は、リスナーのための番組作りを出発点

に、スポンサーニーズに応える創意工夫が必要な時代になってきています。CBCラジオは、リスナーとスポンサー双方に満足していただく番組・イベント作り注力してきました。

## 新番組・イベント >>

「トークの力、パーソナリティの力」を重視した編成をより深化させるべく、新ワイド番組『**丹野みどりのよりどりっ!**』（4月～9月 月～金曜 16:00～17:53放送、10月～3月 月～金曜 16:00～18:00放送）を4月にスタートさせました。

7月恒例の『**CBCラジオまつり**』（名古屋・久屋大通公園）では、期間・内容を充実させることで過去最高の約18万3,000人が来場して、営業・編成・制作それぞれ

において成功を収め、「メディアとしての価値」と「広告媒体としての評価」の両面で成果を上げました。

3月には新生活スタートを応援する『**YELL! キャンペーン**』を新たにスタートさせイベントも行いました。



CBCラジオまつり

## 第68回文化庁芸術祭 ラジオ部門 優秀賞



『**看取りのカタチ**  
～在宅医療の現場から』

## 平成25年 日本民間放送連盟賞 番組部門（ラジオ教養） 優秀賞



『**認知症、元気です**  
～「グループホームなも」の日々』

## コストダウンと安全性の向上 >>

技術面では、放送のバックアップ強化や番組のファイリングなどの事前作業量軽減を目指して、ラジオマスターのシステムを更新しました。省スペースと省電力を実現し、コストダウンと安全性も向上させました。



更新されたラジオマスター



# イベント



## ゴルフ



男子ゴルフの『第54回中日クラウンズ』(5月)では、プロ8年目の松村道央選手が、2週連続優勝を狙ったルーキーの松山英樹選手を1打差で振り切り、大会初優勝を飾りました。

大会4日間で36,599人のギャラリを集め、昨年の男子ゴルフ国内トーナメント全23試合で6年連続第1位の観客動員を記録しました。



第54回  
中日クラウンズ  
松村道央選手

## 音楽など



『第36回名古屋国際音楽祭』(4月~7月)は、全8公演を開催し、イタリアのヴェネツィアにあるフェニーチェ歌劇場による歌劇『オテロ』(4月)と、パリ・オペラ座バレエ団によるバレエ『天井棧敷の人々』(5月)という、世界を代表する両劇場による絢爛豪華な舞台も実現しました。



エリック・クラプトン

『青春のグラフィティコンサート2014』(1月)、ギターの名手『エリック・クラプトン』(2月)、若者2人のチェログループ『2CELLOS』



2CELLOS

(3月)、それに、『熊川哲也Kバレエカンパニー・白鳥の湖』(11月)の各公演は、チケットが完売する人気でした。

## 能×少女漫画

古典芸能ファンの裾野を広げようと、少女漫画「ガラスの仮面」を題材とした新作能『紅天女』(3月)を名古屋能楽堂で開催し、漫画ファンだけでなく、能のファンからも高い評価を受けました。



紅天女



# コンテンツ



## 映画



地上波の人気ドラマを映画化した話題作に積極的に出資し、中でも『SPEC~結(クローズ)~』は「漸(ゼン)ノ篇」、「交(コウ)ノ篇」、2作合わせて48億円の興行収入をあげる大ヒット映画となりました。



© 2013  
『SPEC~結~漸ノ篇』  
製作委員会  
© 2013  
『SPEC~結~交ノ篇』  
製作委員会

## 海外ビジネス



中国大連広播電視台との共同制作番組『「メイドインJAPAN」モノづくり中部の秘密』は、地元中部エリアから中国進出を狙う企業のドキュメンタリー番組で、大連のテレビ局で放送することによって、企業の中国進出を手助けするという狙いもありました。愛知県のメーカー4社のモノづくりへの取り組みと技術力の高さを丁寧に映像化したこの番組は、3月に中国で放送されました。この企画は、CBCと、CBCグループ内で番組制作等の一翼を担う株式会社CBCクリエイションとの連携によるもので、グループ企業間での日常的な意思の疎通がビジネスにつながりました。



『メイドインJAPAN』モノづくり中部の秘密

## イベント×スマホ×放送

ファッション系イベント『SAKAE RUNWAY』(4月、10月)では、イベントと放送とスマートフォンアプリを組み合わせたビジネスモデルの実証事業を名古屋大学と共同実施しました。これは、放送でイベントへの集客をし、会場でしか解けないクイズにスマートフォンアプリで答えるとポイントが貯まるもので、今後、特定施設への顧客誘導といった営業支援の仕組みとしても活用できる可能性を秘めています。



SAKAE RUNWAY 2013 A/W

## セグメントの業績

### 放送関連



「放送関連」は、4月から平日午後帯の自社制作ワイド番組を開始したことにより、テレビのタイム収入が増加しました。また、テレビスポット収入やラジオの放送事業収入、イベント収入も増加しました。一方で、クロスメディア収入や子会社の広告代理業の売上が減少したことから、売上高は294億81百万円(前期比0.9%減)となりました。

利益面では、売上高の減少に加え、テレビ番組費が増加したことにより、営業利益は9億60百万円(前期比21.0%減)となりました。

### 不動産関連



「不動産関連」は、太陽光発電事業開始に伴い、売上高は14億74百万円(前期比4.3%増)となりました。営業利益は、修繕費用の発生などにより8億35百万円(前期比3.0%減)となりました。

### ゴルフ場



「ゴルフ場」は、天候不順による営業休止の増加でプレー収入が減少し、売上高が5億15百万円(前期比3.6%減)となりました。売上の減少に伴い、営業利益は13百万円(前期比26.3%減)となりました。

### その他



保険代理業、タクシー業などで構成される「その他」は、売上高が8億79百万円(前期比15.0%増)、営業利益は79百万円(前期比15.1%減)となりました。

## TOPICS トピックス

### IR

公式ホームページ株主・投資家サイトを設け、財務情報を公開しています。さらに、今年も7月25日(金)、26日(土)の2日間、名古屋の吹上ホールで開催される「名証IRエキスポ」に出展し、投資家の皆さんに直接、

企業情報をお知らせします。



名証IRエキスポ2013



### 放送を知ろう



災害時の放送の活用方や報道の仕組みを知ってもらおうと、今年4月から小学校・中学校を対象に「CBCテレビ出張授業」を始めました。

初回の4月28日は、CBCテレビの後藤克幸解説委員と沢朋宏アナウンサーが愛知県蟹江町の小学校を訪問し、6年生約80人に出張授業をしました。授業では、テレビ、ラジオなど各メディアの特徴や役割を児童達が議論したり、災害時にテレビが果たす役割について意見交換をしたりしました。

災害時の放送の活用方や報道の仕組みを知ってもらおうと、今年4月から小学校

### 認知症シンポを開催

CBCテレビ論説室・CBCラジオ・名古屋大学医学部の連携企画による初のシンポジウム「認知症～地域で支える医療と介護」を3月8日に本社で開催しました。名大医学部の認知症専門医と認知症家族会の代表の講演に続き、パネルディスカッションでは、介護の専門家らが、認知症患者と家族を地域で支えるサポート体制の課題について話し合いました。



CBC IR

検索

<http://hicbc.com/whatscbc/ir/>



- 設立年月日 昭和25年12月15日
- 商号 中部日本放送株式会社 (略称CBC)
- 英文表示 CHUBU-NIPPON BROADCASTING CO.,LTD.
- 本社 名古屋市中区新栄一丁目2番8号
- 資本金 13億2千万円

### 子会社の概況

会社名	資本金 (百万円)	当社の出資率 (%)	主要な事業内容
㈱ C B C テ レ ビ	100	100.0	放送法による放送事業 (テレビの放送)、番組制作販売、音楽・スポーツ等のイベント等
㈱ C B C ラ ジ オ	20	100.0	放送法による放送事業 (ラジオの放送)、放送送出業務の請負
㈱CBCクリエイション	40	100.0	放送番組の企画制作
㈱シー・ウェーブ	30	100.0	広告代理業
㈱千代田会館	300	66.6	不動産の所有・賃貸・管理
㈱南山カントリークラブ	10	100.0	ゴルフ場の経営
㈱ C B C ビ ッ プ ス	60	100.0	不動産の管理、保険代理業、プレイガイド、OA機器販売
文 化 交 通 ㈱	20	100.0	タクシー業

### 取締役および監査役

代表取締役会長	大石	幼一
代表取締役社長	杉浦	正和
取締役相談役	夏目	良勇
取締役	小岡	勇一
取締役	岡田	彦夫
取締役	大河	英雄
取締役	安井	尚一
取締役	林村	誠道
取締役	升伊	之肇
取締役	近佐	嘉彦
常勤監査役	石川	文夫
常勤監査役	野口	昌治
常勤監査役	柴田	日出
常勤監査役	小笠原	

発行可能株式総数 80,000千株  
 発行済株式の総数 26,400千株  
 株主数 2,967名

### 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社中日新聞社	2,602	9.85
竹田本社株式会社	1,700	6.43
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,300	4.92
三井住友信託銀行株式会社	1,167	4.42
JP MORGAN CHASE BANK 385093	1,163	4.40
株式会社ナゴヤドーム	1,040	3.93
中部電力株式会社	883	3.34
日本トラスティ・サービス信託銀行	843	3.19
株式会社(信託口)		
株式会社名古屋銀行	825	3.12
名古屋鉄道株式会社	822	3.11

### 株式分布状況

#### 所有者別株主数/所有者別株数

政府・地方公共団体	12名	1,454,724株
金融機関	20名	7,210,920株
証券会社	12名	24,548株
その他の法人	96名	10,877,972株
外国法人等	29名	2,444,450株
個人・その他	2,797名	4,386,460株
自己名義株式	1名	926株

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について	証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社にお問い合わせいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
特別口座について	株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいますが)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
公告の方法	当社のホームページに掲載します。(http://hicbc.com) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、名古屋市中で発行される中日新聞に掲載します。
上場金融商品取引所	名古屋証券取引所市場第一部